

◆P&G グループ

事業内容	洗濯洗淨関連製品・紙製品・医薬部外品・化粧品・食品などの製造・販売・輸出入
所在地	本社:兵庫県神戸市 その他事業所:仙台・東京・名古屋・大阪・福岡・明石・高崎・滋賀
従業員数	約 4,300 名 (男性 1,700 名 女性 2,600 名 関連会社含む)
主な制度・ 取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ▶ フレキシブルワークアワー：勤務時間はフレックスタイム制でコアタイムはファンクションごとで決めている。1 日の中でのフレックスではなく、月の労働時間全体としてのフレックスが可能。 ▶ 時間短縮勤務：育児/介護/その他の事由で男女を問わず、1 年以上勤務している全社員が時間短縮勤務が可能（例えば週 3 日勤務、1 日当たりの勤務時間 40%削減等）。 ▶ 在宅勤務：月の 50%、週 2 日まで在宅勤務が可能。 ▶ 短期看護休暇：子どもや家族の看護のために年間 7 日まで有休で取得できる。（通常の有給休暇とは別に取得できる。） ▶ 配偶者出産特別休暇：配偶者の出産に際して、3 日間まで有休で取得できる。 ▶ 育児・介護休業：法定の育児休業に加えて、子どもが満 2 歳になるまで延長が可能。 ▶ 緊急時介護/育児費用払い戻し制度：所定労働時間外に必要な会議や研修、および宿泊を伴う出張などの場合に、通常外に発生した妥当な育児・介護費用の実費を会計年度で 10 万円まで補助。(両親の呼寄せ費用、出張への親の同行なども可。) ▶ ベビーシッター利用補助制度：ベビーシッターの補助クーポンを支給。 ▶ ダイバーシティネットワーク主催の勉強会：様々な働き方や社内制度の利用について、経験者が話をする勉強会を開催。 ▶ 社員の健康管理のための EAP（従業員支援システム）やマッサージサービスを導入。 ▶ 【仕事と子育て】カウンセリング：両立準備のためのカウンセリングを希望者に提供。
マネジメント について	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ダイバーシティ（多様性）の推進を経営戦略のひとつと明示し、多様な社員が個性を活かし、最大限の力を発揮して充実した仕事と充実した私生活を達成することを目指している。 ▶ 会社の方針にそって、個人が上司とともにワークプランをたてる。休業や短時間勤務が予定されている場合は、ワークプランの話し合いの中で業務調整する。 ▶ 上級管理職については、女性の登用率や離職率などの数字も評価指標のひとつとしてみている。 ▶ 会社全体として、制度が利用できるという環境を整えることが大切であると考えている。制度を利用したいという希望があるのに、実際の取得を躊躇することがないように啓発をしている。その上で、社員に自立し、セルフマネジメントできるようになってもらうことを期待している。 ▶ 社員全体に公平なサポートを提供するために、育児だけを特別扱いしないようつとめている。
コスト・メリッ トについて	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ダイバーシティ（多様性）を進めることにより優秀な人材が定着することが最大のメリット（女性社員割合: : 全社員の 62%、総合職の 34%、課長相当職の 25%、部長相当職の 26%）。 ▶ 数値化できるものではないが、ワークライフバランスの推進は、育休等の制度をこれから利用する可能性のある社員に対して安心感を与えていることを重視している。 ▶ ワークライフバランスに関連する諸制度や取り組みは、育児休業からの復帰率の向上、復帰者のタイムマネジメント能力の向上、ロイヤリティの向上、生産性の向上につながっている。
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 2006 年 日経ウーマン「女性が働きやすい会社 総合ランキング第一位」 ▶ 2006 年「均等推進企業 兵庫県労働局長 優良賞」受賞 ▶ 2007 年 日本経済新聞社「につけい子育て支援大賞」受賞